



パネリスト 二宮 亜矢子 さん



パネリスト 竹内 功 市長

魅力ある鳥取市の将来

まちづくりフォーラム2010

本市が現在策定を進める「第9次鳥取市総合計画」にあわせて、市民のみなさんと将来の本市のあるべきまちの姿を考えるため、平成22年10月15日（金）、市民会館大ホールで「まちづくりフォーラム2010」を開催しました。

パネルディスカッションでは、3人のパネリストに、「魅力ある鳥取市の将来」について話していただきました。

問い合わせ先 市役所本庁舎行財政改革課 ☎0857-20-3164

若者の視点を生かして

道上さん 若者の視点を生かした将来のまちづくりへの提案を踏まえ、竹内市長を交え意見交換を行います。

まず、渡部さんの提案を伺います。

渡部さん 私は、社会経験が不足する若者のレベルアップに向けた機会提供を企業、行政、学校などにお願いますとともに、若者自らが行える事業計画やビジネスモデルづくりもサポートしていただきたいと思っています。

また、地域活動なども若者のレベルアップに欠かせ

ないと思います。自分ごとでどう活動できるのかを考えて参加すれば、社会人になった時、経験を活かして自分で考え働けるようになると思います。

若者みんなが自らこうした機会にチャレンジしていく、社会経験を重ねることにより、私は将来の鳥取市を背負う人材として企業活動や地域活動が活性化すると思っておりますし、だからこそ本気でみなさんと若者のレベルアップに向けた環境づくりを推し進めていきたいです。

竹内市長 渡部さんの意欲に感心しました。鳥取市は、

雇用環境の改善に向けたインターンシップ制度の充実による求職中の若者と企業との橋渡しをはじめ、高度の専門的な人材の育成をす

で進めています。また第9次鳥取市総合計画では「人を大切にするまち」を理念としたまちづくりを進めるなかで、雇用問題に重点的に取り組むことを盛り込み、若者にとって夢がかなう魅力あるまちづくりを進めたいと考えています。若者の新しい可能性へのチャレンジに期待しています。

男女の出会いの場
道上さん ところで渡部さ

んが所属する鳥取市若者会議では、男女の出会いの場を設定されたと聞いていますが、お話ししていただけないでしょうか。

渡部さん 昨年2回、企画・実施しました。結婚まではいたっていませんが、いくつかのカップルは順調にいます。これを成功させるには、男性の積極性とコミュニケーション力を高めることが重要と感じています。

竹内市長 男女が鳥取市で結ばれ生活することは、次の世代を生み出し、地域が活性化する元であり重要です。鳥取市は、結婚につな





コーディネーター 道上 正規 さん



パネリスト 渡部 直樹 さん

みちうえ まさのり
道上 正規 さん

第9次鳥取市総合計画の諮問機関である「鳥取市総合企画委員会」の委員長。

わたなべ なおき
渡部 直樹 さん

若者と行政との協働によるまちづくりを進めていく「鳥取市若者会議」のメンバー。

にのみや あやこ
二宮 垂矢子 さん

これからのまちづくりを話し合う「市民まちづくりワークショップ」のメンバー。

たけうち いさお
竹内 功 市長

平成14年4月から鳥取市長に就任。現在、第3期目の市政を迎えた。

■第9次鳥取市総合計画とは

総合計画は、鳥取市を将来にわたり持続的に発展させるため、市民などとの協働による総合的かつ計画的なまちづくりを進めていく指針となるものです。

この計画は、「基本構想」「基本計画」「実施計画」で構成されています。

- ①基本構想 将来像、まちづくりの理念と目標 (平成23～32年度)
- ②基本計画 取り組む施策とその成果目標 (平成23～27年度)
- ③実施計画 具体的な事務事業
前期 (平成23～25年度)
後期 (平成25～27年度)

サイン色紙をプレゼント!!

まちづくりフォーラム2010で基調講演いただいたタレントの高木美保さん直筆のサイン色紙を4人にプレゼントします。ご希望の人は、ハガキに住所・氏名・「高木美保サイン色紙希望」と明記のうえ、市政に対するご意見、ご感想を添えて、〒680-8571 鳥取市役所行財政改革課まで(郵便番号と宛先のみで届きます)。12月15日(当日消印有効)。当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。



がる男女の出会いやきつかけづくりを応援する中で、鳥取市若者会議のこうした新たな地域活動を支援するとともに、コミュニケーション力の向上を目的とする研修などにも支援しています。

安心して子どもを 育てられるまち

道上さん 続いて二宮さんの提案を伺います。

二宮さん 私は、子ども達に目を向け、力を注ぐことが必要だと考えています。子ども達が人と繋がれない、繋がりがわからぬままでは困ります。だからこそ、コミュニケーションする力を身につけることが人間力の向上には必要不可欠です。そこで、家庭や地域の大人が意識して、人間力が向上する対応を充実することにより、行政がサポートとして支えていくことが必要ではないでしょうか。私たち市民は、出来る時間に、出来る事をみんなでする!という気持ちを強く、楽に持ちながら、継続できる仕組みづくりにどんどん挑戦すべきだと思います。

竹内市長 私は人間力を養うことはもとより、子どもには地域を大切にする気持ちを育むことも重要だと考えています。第9次鳥取市総合計画では、ふるさとを

大切にできる心豊かな人づくりを進めたいと考えています。

道上さん 二宮さんのこれまでの経験を踏まえ、県外へ出て行った子どもが帰ってくるには、何が必要かお話をただけ聞いてみましょうか。
二宮さん 鳥取市が安心して子どもを産み育てられるような、生活しやすい環境であることです。

そのためには人・地域づくりが重要だと思います。最終的にすべては、人で動いているのですから。だからこそ私たち市民が声を上げることが必要ではないでしょうか。

道上さん まとめにかえて、

これからのまちづくりは、人間力を高めるとともに、人と人の絆を大切にしたい。まちづくりが重要といえるでしょう。行政、民間の企業に頑張ってもらい、雇用の場を確保していただくことがまず必要でしょうが、あわせて人の絆や文化・伝統・スローライフを大きな価値として、地域力を向上すべきです。「人を大切にするまち」をまちづくりの理念として平成23年度からスタートする第9次鳥取市総合計画の策定と実施に期待しています。

※内容を抜粋・要約して掲載しています。